

## 2021年度の重点項目

### モザンビーク共和国テロ被災者支援及び 平和教育、奨学活動



モザンビークのいのちをつなぐ会

今日を生きるから未来へ生きるへ。

日本の知恵を活かしモザンビークのQOLを向上。

DEC.2020

# モザンビークの位置



【事務局所在地】  
モザンビーク共和国  
最北部に位置する  
カーボデルガド州  
ペンバ

テロの激化  
が世界的な  
懸念事項



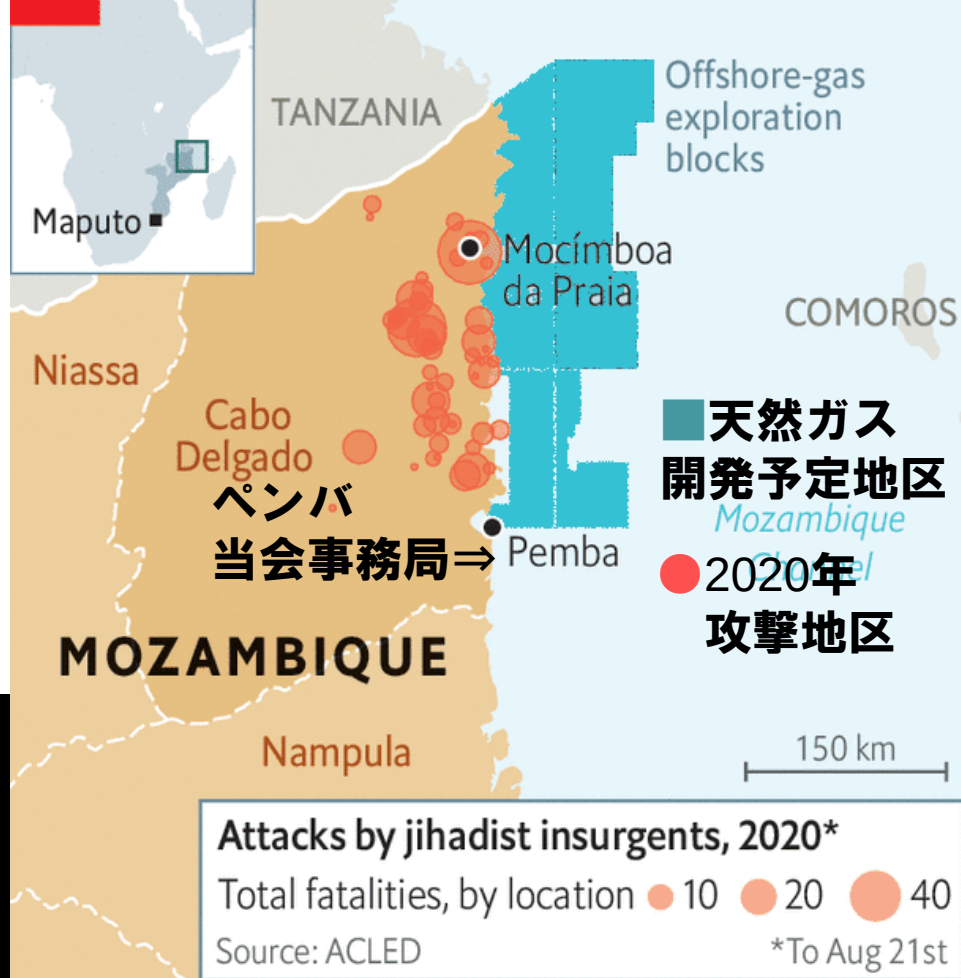
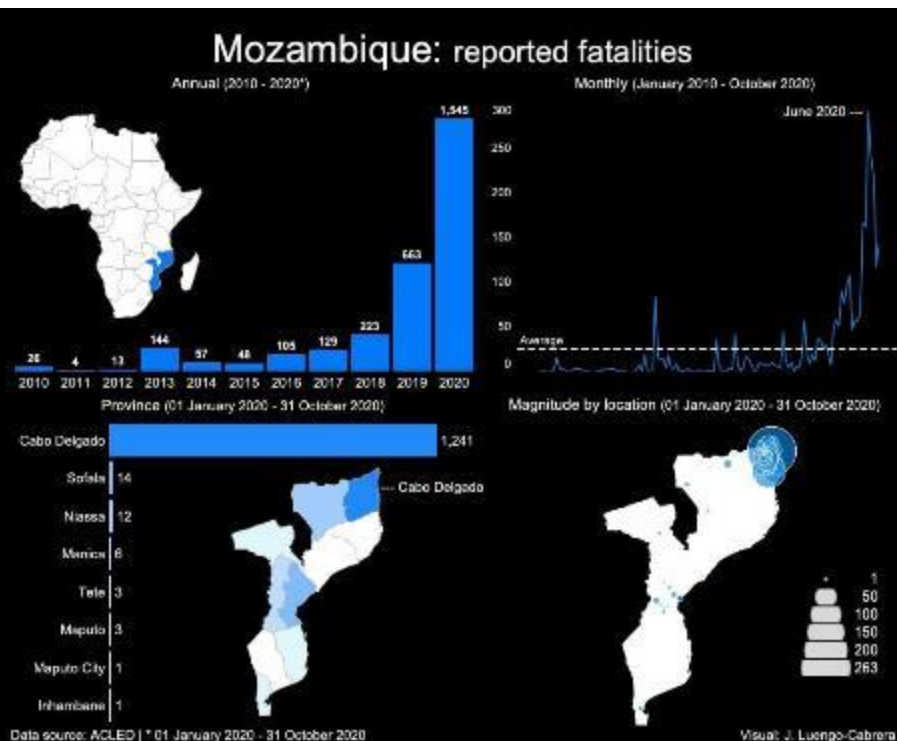
首都は、最南端に  
位置する  
マプト





当会活動地モザンビーク共和国  
カーボデルガド州の2020年の  
死者数は2019年の2倍。

モザンビーク全体の死者の  
97%をカーボデルガド州が  
占めている。



The Economist

日本も参入する天然ガスメガ  
プロジェクトがイスラム過激派の  
ターゲットと一要素となり、  
テロ攻撃が拡大激化している。

# モザンビークの概要

- 面積: 79.9万平方キロメートル(日本の約2.1倍)
- 人口: 約2,883万人(日本の約1/4)、人口増加率2.9%
- 首都: マプト(最南部に位置、人口約127万人)
- 民族: マクワ、マコンデ、ロムウェなど43部族
- 言語: ポルトガル語と各民族の言語(北部はマクワ語、マコンデ語等)
- 宗教: キリスト教、イスラム教、原始宗教
- 略歴: 1498年 ヴァスコ・ダ・ガマがモザンビーク島に到達  
1752年 ポルトガルによりモザンビーク総督府設置  
1964年～1974年(停戦)モザンビーク独立戦争  
1975年 ポルトガルから独立  
1977年～1992年(停戦)モザンビーク内戦

450年以上  
ポルトガルの  
支配を  
受けていた

2017年～現在、モザンビーク北部でイスラム過激派のテロ攻撃続発

- ◆平均寿命: 57.6歳(2015年) ◆出生率: 5.3人(2015年)
- ◆5歳未満の乳幼児死亡率: 18%(カーボデルガド州2008年)
- ◆5歳未満の栄養失調率: 56%(カーボデルガド州2008年)
- ◆HIV感染率: 9.4%(カーボデルガド州2010年)
- ◆人間開発指数: 189カ国中、180位(UNDP2019年)

## 当会活動地カーボデルガド州の根本的問題

最貧困国の中でも貧困度の高い、モザンビーク北部で活動を展開。

### 教育

長期に渡るポルトガル支配の愚民化政策により教育レベルが非常に低い。



### 公衆衛生

貧困地区では不衛生な環境により乳幼児死亡率は18%。5.5人に1名が5歳未満で死亡。

### 今

### テロ

日本も参入する資源開発を背景に搾取構造への不満が高まり、テロが激化。



## 新型コロナウイルス対策も必要に！

テロにより避難民57万人発生。スラム地区にも避難民が  
流入し、一つの家で20人から30人で暮らす家もあり  
**衛生状況が悪化＋食糧難。**



さらに

**新型コロナウイルス**

**テロも重なり避難民流入で  
衛生状態悪化。**

## スラムの学び舎・寺子屋の建築と運営

1 貧困をなくそう



4 質の高い教育をみんなに



目的: 道徳教育を基本に、  
知的好奇心を高めていく。

内容: 読み書き、算数、英語、工作  
音楽などの学習

対象: 2歳から40歳

通所人数: 約200名

目標

寺子屋から進学、起業する子供・青年を輩出する。



A group of approximately 15-20 children of African descent are gathered outside a school building. They are standing in front of a large, dark, heavy door that is slightly ajar. The children are of various ages, from young children to teenagers. Some are looking directly at the camera, while others are looking towards the door. The background shows a simple building with a thatched roof and some trees. The overall scene suggests a school environment in a rural or slum area.

**朝7時に寺子屋の扉を開けると  
子供たちが我先に！と駆け込んできます。**

**スラムの学舎・寺子屋**

毎日開所。週末にカリキュラム教育。



## 公衆衛生活動・美化活動



3 すべての人に  
健康と福祉を



目的：衛生習慣を身につける。

内容：公衆衛生活動／歯磨き、手洗い  
爪切り、皿洗い等  
美化活動／家庭と町の美化



目標

細菌感染症等による疾病死亡率の低減。



## 歯磨き指導

実は虫歯の子も多い。虫歯になると、選択肢は、「抜く」のみ。  
歯ブラシを使ったことがない子供がほとんど。

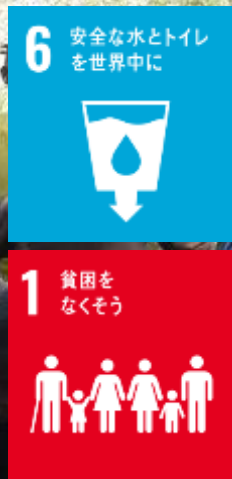




## 水環境活動 ～井戸・トイレの設置～



村の水場は川底から滲み出る水。  
すべての生活用水に使用。



村で調達できる部品を用いて、ロープ  
ポンプ式井戸を村で製造・設置。

目標

安全な水へのアクセス率向上。衛生環境整備。





## 寺子屋の深井戸

井戸から外壁まで配管し、路地から水を配水している。